

「CTFワークショップin高松」を開催 ‹‹サイバー空間の脅威に対抗する一歩を踏み出そう!››

- 総務省四国総合通信局は、令和5年9月24日、学生を対象とした「CTFワークショップ」を香川県高松市において開催し、香川県、徳島県及び愛媛県から、**高校生、高専生、専門学校生、大学生 計26名**の参加がありました。
- ワークショップでは、巧妙化するサイバー攻撃に関する最新情報の講演や、サイバーセキュリティの基礎知識を習得するための旗取りゲーム（CTF※）を実施し、サイバーセキュリティへの興味・関心を高めていただきました。※Capture The Flag：答えとなるFLAGを探すゲーム形式のセキュリティのコンテスト

開催概要

- 【日時】 令和5年9月24日（日）14時～17時
【場所】 市民交流プラザIKODE瓦町 多目的スタジオ（香川県高松市常磐町1-3-1）
【対象】 CTF未経験者から数回程度の学生
（高校生・専門学校生・短大生・高専生・大学生・大学院生）
【主催等】 主催：四国総合通信局、 共催：四国情報通信懇談会
後援：四国サイバーセキュリティネットワーク（四国SEC）
協力：株式会社STNet、株式会社ラック、香川大学、香川高等専門学校

プログラム

◆第一部：講演（60分）

「サイバー攻撃のトレンド」

国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）
ナショナルサイバートレーニングセンター長 **園田 道夫 氏**



<園田講師>



<服部講師>

◆第二部：CTFワークショップ（100分）

国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT） **園田 道夫 氏**
株式会社セキュアサイクル 代表取締役 **服部 祐一 氏**



<講演の様子>



<CTFワークショップの様子>



<集合写真>

*参加者の声（アンケートより）

「サイバー攻撃のトレンドを正しく把握することができ、セキュリティの知識の身につけ方なども知ることができた」
「CTFは初めてで、問題はどれも難しく見えたが、解けた時は気持ちがよかった」「暗号を解く中で自分の知識と外部の情報をつなぎ合わせることが大事だと思った」



<協力企業等のブースの様子>



<表彰の様子>



（お問い合わせ先）四国総合通信局サイバーセキュリティ室 089-936-5044